

令和7年第8回にかほ市教育委員会 定例会

日 時 令和7年7月22日(火)

午後1時30分～

場 所 金浦公民館 軽運動室

議 事 日 程

第 1 会議録署名委員の指名

第 2 議案第24号 にかほ市由利学生寮教育振興基金条例制定について

第 3 議案第25号 令和7年度要保護・準要保護児童生徒の認定について

第 4 報 告

令和7年7月22日招集

令和7年第8回 にかほ市教育委員会会議録

にかほ市教育委員会

令和7年第8回にかほ市教育委員会会議録

1. 期 日 令和7年7月22日 火曜日
2. 場 所 金浦公民館 軽運動室
3. 開 会 午後 1時30分
4. 閉 会 午後 2時30分

5. 出席委員 教育長 小 園 敦
委 員 伊 藤 知
委 員 佐 藤 道 彦
委 員 小 松 雅 子
委 員 佐 藤 緑

6. 説明のための出席者

教 育 次 長	佐 藤 喜 仁
教育総務課長	山 田 高
学校教育課長	菊 地 良
生涯学習課長	鈴 木 直 子
仁賀保公民館長	佐々木 美 和
仁賀保勤労青少年ホーム館長	齊 藤 浩 司
フェライト子ども科学館長	鎌 田 昭 義
白瀬南極探検隊記念館長	小 森 俊 英
文化財保護課長	佐々木 真紀子

7. 書 記 教育総務課副主幹 加 賀 真珠美

8. 会議に付した議案

- 議案第24号 にかほ市由利学生寮教育振興基金条例制定について
議案第25号 令和7年度要保護・準要保護児童生徒の認定について

9. 可 決 し た 議 案

- 議案第24号 にかほ市由利学生寮教育振興基金条例制定について
議案第25号 令和7年度要保護・準要保護児童生徒の認定について

10. その他の確認事項

- (1) 令和7年第9回教育委員会は令和7年8月25日（月）午後1時30分から金浦公民館で開催することにした。

1 1. 会議の要旨

【開会 午後 1 時 30 分】

【教育長】

これから令和 7 年第 8 回にかほ市教育委員会を開会いたします。本日の会議の出席委員は、5 名全員であります。議事日程の第 1、会議録署名委員の指名を行います。委員には、佐藤緑委員と佐藤道彦委員をお願いいたします。書記には、事務局の加賀副主幹を指名いたします。

日程の第 2「議案第 24 号 にかほ市由利学生寮教育振興基金条例制定について」を議題といたします。教育次長から説明をお願いいたします。

【教育次長】

議案第 24 号「由利学生寮教育振興基金条例制定」については、本年 3 月末をもって解散した公益財団法人「由利学生寮」からの寄附金を原資とする基金を造成する条例を制定しようとするものでありますが、条例を制定するには市議会の議決を得る必要があります。そこで、当該条例案を 9 月定例市議会に提案されるよう、市長へ提出する原案の決定について、教育委員会の承認を求めるものであります。

由利学生寮の法人解散に伴う残余財産については、本市と由利本荘市の両市への寄付をもって清算するものとされ、本市には 1 億 749 万 2,338 円が、去る 5 月に寄付されました。この寄付金の使途に関して当該法人からは、教育分野を通じた人口減少対策、若年層の人材確保といった意向が示されたことを受け、本市においては奨学金返還助成事業で活用するものとして、検討をしております。

条例案の第 1 条で、基金を設置することと、その目的について定めています。にかほ市出身者が償還する奨学金の返還金に対する助成、支援を充実させ、若者の人材確保を図るほか、教育の振興に資するためとしています。第 6 条が当該基金の処分規定で、今申し述べた目的を達成するための必要な経費の財源に充てる場合に限り、これを処分できるとしております。これ以外の条項については、他の基金条例のように定型的な定めとしております。附則で、この条例の施行は、公布の日としております。

奨学金返還に係る助成事業は、既に秋田県の制度と協調する形で実施をしているところではありますが、これに対して、今回の基金を活用する新たな制度では、現行制度をベースに、にかほ市出身者を区別して助成内容を拡大・充実させるものとしています。より手厚い助成制度とすることで、就学のため市外へ転出された若者をターゲットに Uターン定住を図っていくことを第一義的な活用と考えており、このことは、由利学生東京寮が本荘由利地域出身者を入寮の対象者とされていた所期の目的を尊重し、にかほ市出身者に焦点を当てた作り込みとしています。現行の制度と新たな制度のあらましについてであります。本日お配りした資料をご覧ください。

対象者や助成する額等について現行制度では、にかほ市に住所をおいて実際に住んでいること、そして、通勤可能圏内で就労、あるいは、起業をしている者を対象に、返還した年間総額に対して3分の1、6万7,000円を限度に助成しています。これに県の助成が3分の2、上限額13万3,000円ですので、合わせて最大20万円を、助成期間の3ヶ年間、最大60万円の助成を受けることができるということになります。3年間の最大で20万1,000円が実質的な市の支援となります。

これに対して、拡充する新たな制度は、現行制度をベースに、対象者のうちから「にかほ市出身者」を区別してこれをより充実させる内容としています。具体として市奨学金を例にとりますと、助成対象の年間返還額の上限額を20万4,000円に拡大、助成割合を2分1、助成の期間は8年間に延長する内容で、おおよその仕組みを固めております。ここでいう「にかほ市出身者」とは、奨学金の貸与を受ける「奨学生」に認定された際に、にかほ市に住所を有していた、あるいは、閉校した学校を含むにかほ市立学校に在籍した者、したことがある者としています。一般的な奨学金の貸与、月5万円、4年間で総額240万円の貸与を受けたケースでは、返還総額240万円に対するにかほ市の助成割合は現行制度では約8%ですが、この新たな制度では約30%と手厚くなります。学生支援機構へ返還をしている方の場合、市の支援が23%程度となります。

就労、就職から間もない若者世代の奨学金の返還が、社会的課題とされています。そうした実状からも、このような返還金に対する助成事業は、見方としては「事後の給付型奨学金」と捉えることもできますので、こうした助成制度を確立して、きめ細かなPR・紹介から制度の認識を深めてもらい、若者のUターンにつなげていきたいと考えています。

今後の流れとしては、今回承認をいただければ、議案として市長に提出し、9月定例市議会に提案、可決いただいた後に、具体的な内容を定める施行規則を整えますが、この施行規則は、教育委員会の議案となります。これを可決いただいた後に、各方面へ周知・PRを進めて参ります。この制度については、令和8年4月から取り組みたいと思っております。

こうした取り組みが、若年世代の層の転入者の増加につながり、人口減少とりわけ社会減の抑制を図ろうとするものであります。議案第24号の説明は以上となります。

【教育長】

議案第24号について説明が終わりました。質疑等ございませんか。

【伊藤委員】

奨学金の返還途中の方は、この制度の対象にはならないのでしょうか。

【教育次長】

返還途中の方であっても、この整えようとする条例施行規則が施行となればその方も対象となります。

【小松委員】

この制度の対象者になる方には対象者であることを通知、または案内を出すのでしょうか。広報等を見て、自分で申し込むことになるのでしょうか。

【教育次長】

にかほ市奨学生である方には、毎年度、貸与継続願を提出していただきますので、その段階で制度紹介をするチラシを入れて周知します。それ以外の方々には、市HP、広報、SNS等の媒体を活用して周知したいと考えています。

【小松委員】

学生支援機構等、にかほ市奨学金以外を利用している方は、広報を見ていないと逃してしまうということになるのですね。しっかり広報をお願いします。

【緑委員】

高等学校や中学校、これから応募しようとする方々、あるいは現在、支援を受けている方に伝わるように学校関係へPRすることはお考えでしょうか。

【教育次長】

現段階では高校生以下への周知については考えておりませんでした、その点も含めて検討していきたいと思います。

【教育長】

第1条の設置目的である「若者の人材確保」は、非常に重要だと思います。制度について、こちら側が周知しているつもりでも、受ける側にはなかなか届いていないということを相手側に立って考えながら工夫をしていただきたいと思います。

それでは、議案第24号については、異議ないものと認め、原案のとおり承認することに決定しました。

次に議事日程第3「令和7年度要保護・準要保護児童生徒の認定について」を議題いたします。学校教育課長から説明をお願いします。

(学校教育課長、担当から説明)

【教育長】

ただいま説明が終わりました。議案第25号について質疑等ございませんでしょうか。(なしの声)

【教育長】

それでは議案第25号については、異議のないものと認め、原案のとおり承認すること

に決定しました。

次に、議事日程の第4「報告」に入ります。象潟公民館長は欠席しておりますので、紙面のみの報告となります。教育総務課長から、順次「報告」をお願いします。

(教育総務課長から順次、報告)

【教育長】

ただいま各課から報告がありました。確認しておきたいこと等ありましたら、お願いします。

【小松委員】

公民館事業で3館合同の行事がありましたが、参加者は集合場所まで各自移動しているのでしょうか。またはバスを運行しているのでしょうか。

【仁賀保公民館長】

バスを運行しています。参加者の半分以上の方がバスを利用しています。

【緑委員】

暑い日が続いておりますが、小学校や中学校で熱中症トラブル等はないでしょうか。

【学校教育課長】

具合が悪くなって保健室に子どもが来る、ということはあるのですが、搬送されるということはなく、今のところ熱中症トラブルはありません。

【緑委員】

明日から夏休みですが、休みが明けた8月に猛暑が続いた場合、冷房や水道に係る費用面についてはどのような状況でしょうか。既に厳しい執行状況なのでしょうか。

【教育総務課長】

当初予算を組む段階で例年、前年実績見込みベースで組んでいますので、現時点で予算が足りなくなるという状況ではありません。8月以降の状況も確認しながら不足する事態が見込まれた場合には、補正予算で対応していくことになります。

【緑委員】

電気代のことを気にかけて、先生方が冷房を付けないといったことが起きて、子どもたちに影響が出ないようにしていただきたいなと思います。

【道彦委員】

スタンプラリーのチラシはどこで配布となるのでしょうか。市内配布でしょうか。

【仁賀保勤労青少年ホーム館長】

基本的には市内の方をメインと考えています。今後、SNS等でも発信していきます。

【道彦委員】

にかほ市に来る方にはにかほ市に目的があるからいらっしゃると思いますが、このチラシを近隣市町村の道の駅等に置いておくことで、目にした方の中には「少し足を延ばしたら、こんな所があるのか」「にかほ市に行ってみようかな」と思ってくれる方も出てくると思います。このチラシは市の宣伝にもなるので、にかほ市内だけでは勿体ないなと思ったので、発言しました。

もう1つあります。夏休みに入り、子どもたちも出かける機会が増えると思います。私たちが子どもの頃は、夏休み期間中に子どもたちだけで電車で出かけるときは、制服を着なければならないというものがありましたが、現在はどのようなのでしょうか。

【学校教育課長】

確認しておきます。

【伊藤委員】

20日の陸上大会を観に行ってきました。市内の子どもたちが頑張っていて楽しく観させてもらいました。

白瀬南極探検隊記念館に質問です。博物館指定施設にするメリットはなんのでしょうか。

【白瀬南極探検隊記念館長】

実益的なメリットはないものと思います。今までは類似施設でしたが、令和7年度中に県教育委員会からの認定をもらって法律の後ろ盾のある博物館相当施設としたいと考えています。現在はありませんが、もしかしたら今後、法律に基づいて補助制度が使えるようになるという可能性もあるかもしれません。

【教育長】

それでは、私から報告をさせていただきます。

(教育長から報告)

【教育長】

以上で、全ての審議が終わりましたが、最後に委員の皆様から何かありませんか。

(なしの声)

【教育長】

それでは他にないようですので、次回の教育委員会の開催について、8月25日（月）午後1時30分から金浦公民館で開催したいと思います。

以上で、本日の委員会に提案された議案の審議は全て終了しましたので、これをもちまして、第8回にかほ市教育委員会を閉会します。

【閉会 午後2時30分】

署名

にかほ市教育委員会 教育長

小園 敦

〃

委員

佐藤 道彦

〃

委員

佐藤 緑

教育総務課

1. 6月・7月の修繕・工事等の発注実績

○平沢小学校北門フェンス改修工事

※6/26 随意契約

契約金額：1,414,600 円

期 間：契約日～令和7年8月22日

業 者：スマイルネットワーク株式会社

内 容：既存フェンス撤去、新フェンス取付

○平沢小学校環境整備工事 設計監理業務

※ 7/1 特命随意契約

契約金額：605,000 円

期 間：契約日～令和8年1月30日

業 者：あいば建築設計工房株式会社

内 容：工事設計監理

○平沢小学校環境整備工事 工事監理業務

※ 7/1 特命随意契約

契約金額：2,365,000 円

期 間：契約日～令和8年1月30日

業 者：あいば建築設計工房株式会社

内 容：工事監理

○平沢小学校環境整備工事

※ 7/1 指名競争入札

契約金額：135,300,000 円

期 間：令和7年7月3日～令和8年1月30日

業 者：齋藤建設株式会社

内 容：校舎屋上防水改修、渡り廊下改修工事（屋根、外壁、内壁）

○金浦中学校 GHP-1 室外機修繕

※ 6/27 随意契約

契約金額：253,000 円

期 間：契約日～令和7年8月22日

業 者：三共株式会社

内 容：ファンモーター交換

2. 事業計画

○令和8年度にかほ市奨学生募集

募集期間 令和7年8月1日（金）～9月30日（火）

対 象 者 令和8年度に高等学校以上の学校に進学・在学する方

種 類 月額奨学金・入学一時金

金 額

区 分	月額奨学金	入学一時金
高等学校	月額3万円以内	一括10万円以内
高等専門学校（1～3学年）		
高等専門学校（4～5学年）	月額5万円以内	一括30万円以内
短期大学・専門学校 大学・大学院	月額5万円以内	

貸与期間 進学・在学する正規の修学期間

貸与決定 10月開催のにかほ市奨学生選考委員会において決定

決定通知 11月上旬予定

貸与方法 月額奨学金 令和8年4月以降、毎月第一木曜日 学生本人口座に振込

入学一時金 合格通知書等確認し次第

学 校 教 育 課

1. 事業報告

- 7月 4日 (火) 劇団四季こころの劇場 (6年生)
- 7月 5日 (土) 6日 (日) 吹奏楽コンクール中央地区大会
- 7月 9日 (水) 本荘由利校長会
- 7月10日 (木) 第2回情報教育推進委員会
- 7月18日 (金) にかほ市コミュニティ・スクール連絡協議会・研修会
- 7月20日 (日) 県吹奏楽コンクール (小学生の部)
- 7月22日 (火) 1学期終業式 (7/23～8/24 夏休み)

2. 事業計画

- 7月24日 (木) 市NRT結果検討委員会
- 7月30日 (水) 夏季教職員研修会
第2回にかほ市初任者研修
- 7月31日 (木) 1日 (金) 県吹奏楽コンクール (中学生の部)
- 8月12日 (火) 学校閉庁日 (～15日)
- 8月18日 (月) 市生活・学習サポート支援員研修会
- 8月25日 (月) 2学期始業式
- 8月26日 (火) 第4回にかほ市校長会
- 9月 2日 (火) 本荘由利校長会9月例会
秋田大学 学習講演会 (仁賀保中)
- 9月 4日 (木) 第3回特別支援教育関係事業等運営委員会
- 9月10日 (水) 秋田大学 学習講演会 (金浦中)
- 9月17日 (水) 秋田大学 学習講演会 (象潟中)
- 9月25日 (木) 第3回にかほ市教頭会

※市教委学校訪問9月下旬からの予定

生涯学習課・金浦公民館

1. 事業報告

- 6月26日（木） 高齢者学級 金浦福寿大学 6月授業
「デジタルミュージアムを体験しよう！」 32人参加
- 6月28日（土） 市民講座 お金と暮らしのセミナー
第2回「社会保険・生活設計編」 8人参加
- 7月 5日（土） 公民館講座「おいしく学ぼう！韓国料理」① 13人参加
- 7月10日（木） ほんわっカフェ 親子2組4人参加
- 7月12日（土） 公民館講座「おいしく学ぼう！韓国料理」② 10人参加
- 7月13日（日） 公民館講座「季節のお台所」② 6人参加
- 7月14日（月） 市民講座「今必要な防犯対策セミナー」 35人参加
①最新の犯罪事情について
②市内の空き家の現状について
③ニュースを自分事として捉えて、身を守るためには…
- 7月15日（火） 公民館講座「あげあげヨガ」（Zoom 配信あり） 32人参加
- 7月15日（火） 市民文化祭2025 全体説明会
- 7月16日（水） 3公民館合同高齢者学級（仁賀保・金浦・象潟）7月授業
「ジオパークを勉強しよう～国際交流員の目線から～」
講師：国際交流員 カトリーナ・キリンジャー
金浦福寿大学23人参加
- 7月17日（木） 青少年育成にかほ市民会議「あったか声かけ運動」
- 7月19日（土） 公民館講座「おいしく学ぼう！韓国料理」③ 10人参加
- 7月19日（土） 3館合同放課後子ども教室 浜っ子クラブ
「田んぼの生きもの観察」 29人中金浦地域5人参加

にかほ夢ギャラリー（金浦）展示 7月 金浦陶芸クラブ作品展

2. 事業計画

- | | |
|----------------------|---|
| 7月25日（金） | 子育てサークルまんまある
「ベビースイミング体験」 |
| 7月26日（土） | 放課後子ども教室 浜っ子クラブ
「南極・昭和基地ライブトーク」 |
| 7月27日（日） | 親子自然観察会（公民館講座）
象潟公民館主催・青少年育成にかほ市民会議協賛 |
| 7月31日（木）
～8月1日（金） | 青少年育成にかほ市民会議中学生リーダー研修会
松島町との交流会（仁賀保高校生ファシリテーター）
①「私たちが主役！地域を守る防災リーダーになろう！」
②「学んだことを30秒で伝えよう！」
～A Iを使ってCMを作ってみよう～
目標：研修で学んだことを学校で発表する |
| 8月 2日（土） | 市制20周年記念事業
第41回奥の細道象潟全国俳句大会（象潟公会堂）
選者：日本伝統俳句協会常務理事 星野 高士 氏 |
| 8月10日（木） | 子育てサークルまんまある&ほんわっカフェ
「D I Yにチャレンジ！ミニチェアづくり」 |
| 8月19日（火） | 放課後子ども教室 浜っ子クラブ
「こびあきもだめし」 |

にかほ夢ギャラリー（金浦）展示 8月 にかほ市生涯学習奨励員作品展

図 書 館

1. 事業報告

【テーマ展示】

図書館こぴあ 「昭和百年 記憶の風景」
仁賀保分館 「シネマの世界」
象潟分館 「読むとスカっとする本」

6月25日（水） 第1回 にかほ市図書館協議会

6月27日（金） 第1回 にかほ市読書感想文推薦図書審査会
（中学生の部）

7月上旬 図書館だより発行（小中学校用）

7月12日（土） おはなし会
親子1組3人参加（朗読ボランティア3人参加）

7月18日（金） ブックスタート事業 5人参加

2. 事業計画

7月27日（日） 「夏のカードづくり」（仁賀保分館）

8月 2日（土） 夏のお楽しみ企画「おぼんだま」
～15日（金） 3館同時開催（こぴあ、仁賀保分館、象潟分館）

8月17日（日） 夏休み子ども映画会（こぴあ）

8月下旬 第2回にかほ市読書感想文募集審査会

読書通帳冊数（7月14日現在）

こぴあ：218冊、仁賀保分館：251冊、象潟分館：112冊

仁賀保公民館

1. 事業報告

- 6月25日(水) ○にかほ史跡めぐり講座② 奥の細道関連
10人参加
- 7月 5日(土) ○にかほ再発見！自然観察会②「三崎山付近を訪ねて」
(象潟公民館と共催) 15人参加
- 7月 8日(火) ○キッズまもーる(平沢小) 68人利用
- 7月10日(木) ○キッズまもーる(院内小) 41人利用
- 7月16日(水) ○むらすぎ学園 「ジオパークを勉強しよう」
(3公民館合同) 37人参加
- 7月19日(土) ○キッズユートリック 田んぼの生き物調査
(3公民館合同) 14人参加
- にかほ夢ギャラリー(仁賀保) 展示
- 7月 休み(参議院議員選挙期日前投票・投票会場のため)

2. 事業計画

- 7月27日(日) ○親子自然観察会 山形県遊佐町
(象潟公民館と共催)
- 8月 6日(水) ○キッズユートリック お米のお菓子の工場見学
- 8月 9日(土) ○近未来体験？！昆虫食講座
- 8月21日(木) ○キッズユートリック 鳥海ダムを見学しよう
- にかほ夢ギャラリー(仁賀保) 展示
- 8月 「希望」 出展者 にかほ日本画・水墨画同好会

象潟公民館

1. 事業報告

- ・ 6月28日（土） 美味しく学ぶB a r &カクテルの基本講座
講師 秋田 治郎 氏 （受講者 14名）
- ・ 7月16日（水） 白寿大学 ※3公民館合同
「ジオパークを勉強しよう～国際交流員の目線から～」
講師 一般社団法人鳥海山・飛島ジオパーク推進協議会
国際交流員 カトリーナ・キリンジャー 氏
（受講者 総数77名、象潟17名）
- ・ 7月19日（土） 友遊くらぶ ※3公民館合同
「田んぼの生き物調査」
講師 一般社団法人鳥海山・飛島ジオパーク推進協議会
研究員 長船 裕紀 氏
（参加者 総数35名、象潟11名）

2. 事業計画

- ・ 7月27日（日） 親子自然観察会
講師 自然観察ニカホの会 （受講申込7組14名）
- ・ 7月30日（水）、7月31日（木） 消しゴムはんこ教室
講師 熊木 昭夫 氏 （参加申し込み 12名）
- ・ 8月5日（火） 友遊くらぶ 「あきた総合家畜市場見学」
- ・ にかほ夢ギャラリー展示 8月 「私のお気に入り」
出展者 押し花姫ひまわり会

仁賀保勤勞青少年ホーム

1. 事業報告

○展示室入館者の実績

	R7	R6	増減	増減率
4～6 月計	65	106	△41	△38.7%
うち 6 月	28	29		

※2021年4月1日より市内来館者を無料としました。

○トレーニング室利用者の実績

	R7	R6	増減	増減率
4～6 月計	3, 724	3, 116	608	19. 5%
うち 6 月	1, 319	1, 094		

○トレーニング室利用登録者の実績

	R7	R6	増減	増減率
4～6 月計	119	104	15	14.4%
うち 6 月	49	38		

6月27日～29日 ピアノ一般無料開放事業 25名参加
7月 3日 トレーニング室新利用者講習会 14名参加

2. 事業計画

8月7日 トレーニング室新利用者講習会
7月26日～9月28日 にかほミュージアムスタンプラリー
(市内博物館系施設及びにかほっと、TDK 歴史みらい館)

にかほミュージアム+1 スタンプラリー

小学生の夏休み自由研究応援企画

令和7年 7月26日(土) ▶ 9月28日(日)

期間中は、白瀬南極探検隊記念館、象潟郷土資料館 無休

スタンプ
2個以上で 抽選 15名様

ふるさと賞
市特産品詰め合わせ



※写真はイメージです

スタンプ
2個以上で 抽選 15名様

ミュージアム賞
各館ノベルティ詰め合わせ



※商品のサイズ・色は選べません

応募者記入欄

(〒 -)
住所 _____

氏名 _____

年齢 歳 性別 男 ・ 女

電話 _____

Q1 ご来館のきっかけは？(複数回答可)【必須】

- ☐ 市広報をみて ☐ ホームページ、SNSで
- ☐ 通りかかって
- ☐ その他()

Q2 感想を教えてください。【必須】

- ☐ とても楽しかった ☐ 楽しかった
- ☐ あまり楽しめなかった ☐ 楽しくなかった

Q3 興味を持った施設を教えてください。【必須】

()

※個人情報の取り扱いにおいて、個人情報の保護に関する法令およびその他の規範を遵守します。また当選の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

にかほ市へのアクセス

JR新幹線・在来線をご利用の場合	東京	上越新幹線または秋田新幹線経由 約4時間50分	にかほ
	新潟	羽越本線 約2時間40分	
	酒田	羽越本線 約40分	
	秋田	羽越本線 約60分	
自家用車をご利用の場合	秋田	70km(国道7号) 約60分	にかほ
	酒田	40km(国道7号) 約45分	
	横手	85km(国道107号) 約1時間20分	
	大曲	80km(国道105号) 約1時間20分	
航空機をご利用の場合	札幌(新千歳)	約55分	にかほ
	東京(羽田)	約55分	
	名古屋(中部国際)	約1時間20分	[秋田空港] 車で約60分
	大阪(伊丹)	約1時間10分	[庄内空港] 車で約60分
	東京(羽田)	約55分	



にかほミュージアム連携協議会

秋田県にかほ市平沢字中町79
(仁賀保勤労青少年ホーム)
TEL. 0184-35-4711 FAX. 0184-35-4618



どなたでも
参加できます

にかほミュージアム+1

STAMP RALLY

小学生の夏休み自由研究応援企画

令和7年 7月26日(土) ▶ 9月28日(日)

パンフレットで紹介している施設を巡り、スタンプ2個以上
集めて応募すると抽選でにかほの特産品などが当たる！

にかほミュージアムでは、
小学生の夏休み自由研究応援企画も同時開催！
自由研究や宿題をたのしくサポートします！

フェリット子ども科学館

科学の不思議を みつけよう

科学館には約70種類の展示があります。科学の不思議を1つ
見つけて詳しく調べてみよう。

白瀬南極探検隊記念館

南極はどんなところ？

地球で最も南にあり氷でおお
われた南極大陸。南極とは
どんなところなのか調べて
みよう。

象潟郷土資料館

おくのほそ道調べ隊！ (version 2)

江戸時代、松尾芭蕉は「おく
のほそ道」紀行で、歌枕の地
「象潟」を目指して旅をして
いる。芭蕉が見た象潟について
調べてみよう。

TDK歴史みらい館

「齋藤憲三ってどんな人？」 (秋田県の偉人調査)

東京電気化学工業(現 TDK)
株式会社と齋藤憲三は、とて
も深い関係があるので、齋藤
憲三について調べてみよう。

斎藤宇一郎記念館 (仁賀保勤労青少年ホーム)

農村指導の巨星 「斎藤宇一郎」を知る

にかほ市のこの場所が斎藤
宇一郎の生家があった場所
である。生涯を捧げた農業指導
湿田から乾田へ！

館内でワークシートを配布します。

館内を回って、あたらしい発見や答えを見つけよう！



きさ かた きょう ど し りょう かん
象潟郷土資料館



HP

鳥海山の歴史と
松尾芭蕉が見た象潟に会える

象潟は昔、大小100以上の島々が点在する潟でありました。芭蕉をはじめ、多くの文人たちが訪れた景勝の地であり、文化元年(1804)の大震災で象潟の絶景は失われましたが、当時の島々は水田の中に残り、いにしえの面影や文人たちの足跡を求めて今もたくさんの方々が訪れています。象潟の模型、鳥海山山体崩壊の際に下敷きになった埋もれ木、日本遺産に認定された北前船関係文化財のほか、木版画家・池田修三の作品を常設展示しています。

基本情報

- 開館時間…9:00～17:00
(入館は16:30まで)
- 休館日…月曜日(祝日の場合はその翌日)、年末年始(12月29日～1月3日)
- 入館料…一般150円、高校生等100円、小中学生50円
団体(15人以上) 一般100円
高校生等50円、小中学生30円
- TEL 0184-43-2005



しら せ なんきょくたんけんたい き ねん かん
白瀬南極探検隊記念館



HP f X

探検と極地の総合ミュージアム

日本人初の南極探検家・白瀬矗(のぶ)の生涯と探検隊の功績、そして我が国の南極観測について学べるミュージアム。白瀬らが明治末期、南極で繰り広げた壮絶な人間ドラマとそこに到るまでの記録を展示しています。日本の南極観測の礎を築いたレジェンド白瀬隊の勇気とチャレンジ精神をご堪能ください。

オプションで「南極の氷と隕石の不思議体験」あり。(基本団体予約された方)

基本情報

- 開館時間…9:00～17:00
(入館は16:30まで)
- 休館日…月曜日(祝日の場合はその翌日)、年末年始(12月29日～1月3日)
- 入館料…一般300円、小中学生200円
団体(20人以上) 一般200円、小中学生100円
- TEL 0184-38-3765



ティーディーケイ れき し み ら い かん
TDK歴史みらい館



HP f X

歴史とみらいに、ふれる旅

TDK歴史みらい館は、2005年に創業70周年記念事業として、TDKのあゆみをモノづくりの歴史から紹介する「TDK 歴史館」として建設されたものです。そして80周年を期に、全面リニューアルを行い「TDK歴史みらい館(英文名称: TDK Museum)」として生まれ変わりました。TDKの製品・技術がどのように社会の進化にお役にたってきたのか、さらにこれから訪れる未来社会に対してどのように関わり進化していくのかを、フェライトから始まるTDKの強みである「磁性」を主軸に、映像や体験デモを通して、わかりやすく楽しく体感していただけるものになっております。

基本情報

- 開館時間…10:00～18:00
(入館は17:30まで)
- 休館日…日曜日、月曜日
(当館が定める日)
- 入館料…無料
(団体は事前申込必要)
- TEL 0184-35-6580



ふ え ら い と こ ど も か が く かん
フェライト子ども科学館



HP X

「ふしぎだな??」と思う好奇心が
科学への第一歩です

「フェライト」とは、身近な電子部品などに利用されている電子素材です。フェライト子ども科学館はこの特徴である「磁力」をテーマにした展示のほか子どもと大人が一緒に体を動かしながら楽しめる展示が盛りだくさんです。屋外のばら園や雲の上をジャンプしているようなふわふわドームも人気です。

基本情報

- 開館時間…9:00～17:00
(入館は16:00まで)
- 休館日…月曜日(祝日の場合はその翌日)、年末年始(12月29日～1月3日)
- 入館料…大人500円、小中学生300円
団体(20人以上) 大人400円、小中学生240円
- TEL 0184-32-3150



さいとう いちろう き ねん かん
斎藤宇一郎記念館



(仁賀保勤労青少年ホーム展示室)

学ぼう あなたのふるさとを

農業振興・農村救済に関する多くの近代化事業と法制化に重要な役割を果たした斎藤宇一郎について学べるミュージアム。ほかに戦国時代からにかほ市を治めた仁賀保家ゆかりの貴重な品々も展示。また、海・山・里豊かな自然を生かした地域の生業の農具や時代を物語る遺物の展示を通してにかほ市の歴史の流れ・風土を感じる施設です。「仁賀保金七郎疫病神説び証文」など、仁賀保家にまつわる資料を展示しています。

基本情報

- 開館時間…9:00～17:00
(入館は16:30まで)
- 休館日…月曜日(祝日の場合はその翌日)、年末年始(12月29日～1月3日)
- 入館料…一般150円、小中高大100円
団体(15人以上) 一般120円、小中高大80円
- TEL 0184-35-4711



にかほ市観光拠点センター
「にかほっと」



おいしく。たのしく。あったかく。

秋田杉をふんだんに使用した本造施設で、秋田県内の観光情報はもちろん、山形県庄内地域を含めた周辺の観光スポットの最新情報が入手できる観光協会が入っています。また、飲食店やお土産店、農林水産物、生鮮食品販売店などが入り、フードコート内で自由に休憩、飲食を楽しめます。

基本情報

- 営業時間…10:00～18:00
(店舗は17:00まで)
- 休業日…毎月第3水曜日(7、8月は無休)
- スタンプ設置場所…にかほ市観光協会窓口
- (にかほ市観光協会) TEL 0184-43-6608



隣接する施設で遊んじゃおう!

にかほ あう と ど あ ベー す
NIKAHO OUTDOOR BASE
モンベルにかほ店(道の駅象潟「ねむの丘」隣り)

年間を通してクライミング体験ができる

2024年6月にOPENしたにかほ市アウトドア拠点施設「ニカホアウトドアベース」には、アウトドアアクティビティの案内やE-bike・カヤック・登山用品等のレンタルを行うビジターセンターと東北最大級の売場面積を誇る「モンベルにかほ店」が入っています。また、高さ8mのクライミングビナクルを設置しており、季節を問わずクライミング体験ができます。



基本情報

- 開館時間…10:00～19:00
- 休館日…年中無休
- TEL 0184-74-6826 (ビジターセンター)

夏休みの自由研究は
にかほミュージアムで



斎藤宇一郎記念館
(仁賀保勤労青少年ホーム展示室)

TDK歴史みらい館

フェライト子ども科学館

白瀬南極探検隊記念館

竹嶋潟スケートパーク

温泉保養センター「はまなす」

NIKAHO OUTDOOR BASE

道の駅 象潟「ねむの丘」

観光拠点センター「にかほっと」

象潟郷土資料館

潮風公園

勢至公園

このうら

金浦IC

象潟IC

鳥海ブルーライン

7

にかほミュージアム+1
スタンプカード

小学生の夏休み自由研究応援企画

令和7年 7月26日(土) ▶ 9月28日(日)

期間中は、白瀬南極探検隊記念館、象潟郷土資料館 無休



〈ご注意〉

- 各施設の休館日等は、変わる場合がありますのでホームページなどでご確認ください
- 応募の際は、左の切り取り部分からスタンプ台紙を切り離し裏面にご記入のうえ各館のスタッフへ渡してください
- 他の台紙から切り取り貼り付けたものは無効です
- 応募はお一人様1枚までとします
- スタンプ2個以上で応募できます。4個で2倍、6個で4倍と当選確率大幅UP!

令和7年第8回教育委員会【報告資料】

フェライト子ども科学館

1. 事業報告

(1) 入館者数の実績

	R 7 年度	R 6 年度	比較	増減率	説 明
4 ～ 6 月計	8,407 人	9,603 人	▲ 1,196 人	▲ 12.45%	
うち 5 月	2,300 人	2,652 人	▲ 352 人	▲ 13.27%	

(2) 事業実績

- 7 月 5 日 (土) 実験工作教室 (募集型)「砂鉄のアートキャンドル！」
子ども 8 名
- 7 月 8 日 (火) ～ 10 日 (木) 仁賀保中学校職場体験 3 名
- 7 月 12 日 (土) WRO 秋田中央地区予選会 (講習会)
- 7 月 13 日 (日) WRO 秋田中央地区予選会 (大会) 参加: 14 チーム
エレメンタリー出場 5 チーム 優勝: 平沢小学校チーム
ジュニア 出場 7 チーム 優勝: 大内中学校
シニア 出場 2 チーム 優勝: 本荘高校チーム
- 7 月 19 日 (土) ～ 8 月 24 日 (日) 科学館夏休み企画展
「戦後の日本のイノベーション 100 選」
～今年度は昭和 100 年・フェライト発明 95 年～

2. 事業計画

- 8 月 1 日 (金) 科学振興委員会 科学ウォッチング「ジオサイトめぐり」
- 8 月 1 日 (金) 科学振興委員会 科学ウォッチング「夏の天体観察」
- 8 月 4 日 (月) フェライト子ども科学館運営委員会
- 8 月 7 日 (木) 科学振興委員会 科学ウォッチング「マイナスの世界」
- 8 月 10 日 (日) ～ 11 日 (月) 米村でんじろう実験教室
10 日 (日) 「夏だ! ひんやり実験にチャレンジ!」
11 日 (月) 「空気で実験! 空気砲実験にもチャレンジ!」
- 8 月 23 日 (土) ～ 24 日 (日) WRO 決勝大会 (東京都)

白瀬南極探検隊記念館

1. 事業報告

○ 入館者数の実績

	令和7年度	令和6年度	比較	増減率
4月～6月計	3,110	3,609	△499	△13.8%
うち6月	685	1,029	△344	△33.4%

7月 9日(水) 博物館登録(指定施設)の打合せ

2. 事業計画

7月23日(水) 企画展 「白瀬南極探検隊の学術調査」(～11月3日)

7月26日(土) 南極・昭和基地ライブトーク

7月30日(水) にかほ市教職員初任者研修

8月 7日(木) さきがけ子ども教室(エスパーク)

8月20日(水) 港区芝浦港南地区小学生交流事業

文化財保護課・象潟郷土資料館

1. 事業報告

入館者数の実績

	令和7年度(人)	令和6年度(人)	比較(人)	増減率(%)
4月～6月	516	506	10	2.0
うち6月	181	219	△38	△17.4

- (1) 6月25日(水) にかほ史跡めぐり講座(②奥の細道関連) 10人
- (2) 6月25日(水) 第1回にかほ市伝承芸能保存団体連絡協議会 12人
- (3) 6月25日(水) 「鳥海山北麓獅子舞番楽にかほ市保存協議会」設立の会 13人
- (4) 6月27日(金) にかほ市郷土史研究会研修 19人
- (5) 7月9日(水) にかほ地域学 象潟中学校1年生 60人
- (6) 7月9日(水) 秋田県地域の伝統文化助成金目録贈呈式(金浦神楽) 17人
- (7) 7月18日(金) にかほ市出前講座(赤石元若クラブ) 11人
- (8) 7月18日(金)～19日(土)
奥の細道サミット in 白河 19自治体 3団体
- (9) 7月19日(土) 海坂の芭蕉小祭り(芭蕉逗留の地リレートーク) 丙申堂 40人
- (10) 7月22日(火) 獅子ヶ鼻湿原現地立会い 4人

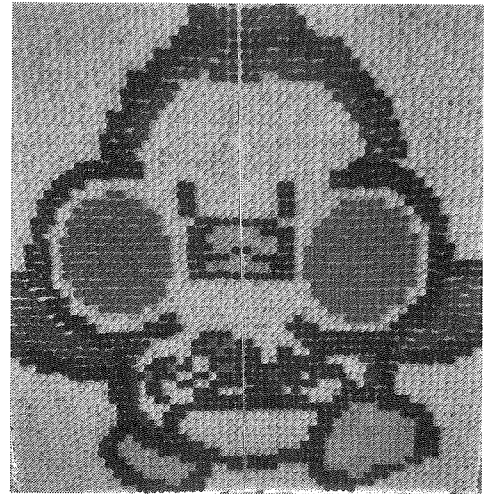
2. 事業計画

- (1) 7月24日(木) 仏像調査(象潟方面)
- (2) 8月2日(土) 第41回奥の細道俳句大会
- (3) 8月4日(月) 仏像調査(仁賀保方面)
- (4) 8月7日(木) 第2回にかほ市伝承芸能保存団体連絡協議会

「地域の伝統文化」が紡ぐ未来

7月9日（水）11時から、象潟庁舎大会議室で、令和7年度秋田県「地域の伝統文化」助成金目録贈呈式がありました。公益財団法人明治安田クリオリティオブライフ文化財団による慎重審査を経て、全国174件の申込のうち57件が選ばれ、秋田県からは唯一『金浦神楽保存会』が選ばれました。

助成額は60万円、道具修繕費として活用すること。平成3年6月に設立された財団からこれまでに秋田県が助成を受けたのは45件であり、このうちにかほ市は平成10年「横岡サエの神保存会」を皮切りに、平成19年「鳥海山日立舞横岡番楽保存会」、平成20年と平成28年「鳥海山小滝舞楽保存会」、平成22年「冬師番楽保存会」、平成25年と令和3年「釜ヶ台番楽保存会」、この度の「金浦神楽保存会」を含め、延べ8団体が助成を受けております。伝統芸能は、日本全国どこにでも存在し、昭和100年を迎える今日、その存在意義は非常に大きいと感じています。ここで金浦神楽についてその歴史を今一度振り返りましょう。



江戸時代末期、黒川村（にかほ市黒川地区）の若者が、博労（家畜商）として山形県庄内地方に渡り、滞在していたときに覚えたのが山伏番楽系統の神楽太鼓だったと言われている。栗川村に帰った後、村の若者たちを集めて教えたのが「黒川番楽」である。その後、金浦元町地区伝えられ、現在は「金浦神楽」となっている。

戦後、元町地区の青年たちが町を盛り上げて復興を図ろうと、活気あるこの太鼓の演技を習得し、ぼくち（紅白色のバチ）を振ってに賑わいを見せている。

昭和43年4月、後継者育成を目的に金浦神楽保存会を設立。積極的な活動が評価され、伝統ある無形民俗文化財に相当するとされたことから、昭和53年3月16日、金浦町の無形民俗文化財に指定された。

現在では知名度も上がり、他市町村でのイベントにも数多く出演しているほか、地域の青少年育成の一環として後継者育成を図りながら、保存全員一丸となって地域の活性化に取り組んでいる。

演目には、通り神楽、奉納神楽、宵通り神楽、早替わり神楽があるが、太鼓を背にして打つというのが、金浦神楽の特徴である。このアクロバティックな動作は全国でも珍しく、とても貴重であると言われている。

最近では、令和6年11月、「秋田県子ども民俗芸能大会・第16回由利本荘市民俗芸能大会」、令和7年5月には「これが秋田だ！2025食と芸能大祭典」に出演、また毎年「鳥海山伝承芸能祭」や「由利本荘市民俗芸能伝承館定期公演」で観客を魅了しています。

にかほ市には、地域を活性化する可能性を大いに秘めた「伝統文化」が沢山あります。神楽や番楽を始め、先人が鳥海山と日本海の恵みに感謝しながら、輝きを放って生きてきた歴史を想像することができました。今日のデジタル化した世界とは異なる、神秘的かつ躍動感あふれる生活空間を未来に紡いでいくためにも、「伝統文化」を大切にしたいものです。